

「熱く長かった夏」

桂寮長 新納 拓爾

おおいそ学園の夏休みは野球大会、水泳大会のクラブ活動、それから子どもたちが楽しみにしている寮ごとのキャンプ、帰宅訓練があります。分校が長い休みの間子どもたちは比較的のんびりしながら過ごします。ところが、今年の夏はとてもハードで得ることが多い夏休みとなったので、その様子をお伝えします。

関東少年野球大会を勝ち抜き全国大会出場を決めたため、例年とは違う夏休みの過ごし方を検討する必要が出てきました。例年は8月初旬の県児童福祉施設野球大会終了後のクラブ活動は、帰宅訓練を挟み水泳部中心になるのですが、8月末の野球全国大会を控え、そうも言ってもらえません。「野球も水泳も両方やって、どちらも良い成績を収める」という目標を立て、そこからは超がつくほどハードな毎日の始まりです。午前中水泳で2～4km泳ぎ、午後は野球練習を夕方までやり、クラブ活動が休みになる帰宅訓練期間中も休みを返上しました。その結果、関東少年水泳大会では総合順位4位という成績をはじめ、県児童福祉施設

水泳大会では多くのメダルラッシュに沸きました。野球大会では全国3位という見事な成績を収めました。

今年の夏は、子どもたちにとってとてもきつい日々だったと思いますが、それぞれが自分の限界に挑戦し、大きな目標を成し遂げることができた夏だったと思います。また、指導に当たった職員にとっても非常に大きな経験をすることができたので、今年の夏は子どもたちだけでなく、職員も大きく成長できたと思っています。

今回の特別号では、全国大会や行事等、夏休みの様子について子どもたちが作文として書いた作品のいくつかを抜粋しまとめました。子どもたちの目線で書かれた行事がどのようなものか知っていただければと思います。



行事予定

12月1日	関東少年卓球大会	1月4日	帰宅訓練終了
12月22日	終業式	1月9日	始業式
12月25日	年末発表会	1月13日	送別マラソン
	帰宅訓練開始	2月3日	あすなろ作品展
		2月4日	あすなろ交歓会